

新年のご挨拶

会長 梶山 實

明けましておめでとうございます。素晴らしい新年をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も宜しく願います。深谷市手をつなぐ育成会は発足 47 年を迎えます。3 年後、50 周年を盛大に祝いましょう。小生も会長を引き受け 12 年が過ぎました。今年は後期高齢者の仲間入りです。本会を引き継ぐ方を探さねばと思っています。この 12 年間を整理すると、下記の表の如くなりました。

会員数（正会員+準会員）は約 4 倍、予算規模は市・社協の補助金を除くと約 2 倍程度となりました。活動もグループホーム支援やパト保険の加入促進などに加えて「障害者も二十歳を過ぎたら自立させる」と言い続け、未加入者へ支援してきました。

比較項目	平成 17 年	平成 28 年
会 名	手をつなぐ親の会	手をつなぐ育成会
正・準会員数	22 名	82 名
予 算 規 模	325 千円	412 千円
市・社協補助	130 千円	0 (未申請)
活 動 中 心	たんぼぼ作業所 支援	情報提供、GH&未加入者支援、保険加入促進

この 12 年間に行政の改革が多数あり、「措置」から「障害者自立支援法」「障害者総合支援法」に変わり、費用負担も変わりました。また、障害者の保護活用の観点から「障害者雇用促進法」「障害者権利条約の批准」「障害者差別解消法」「障害者虐待防止法」なども成立してきました。これらの法律の成立に上部団体の「全国手をつなぐ育成会連合会」が諮問委員に入り、都道府県の意見も調整して行われた。

昨年 8 月、神奈川県立「津久井やまゆり園」の 19 人の殺人事件(刑事事件)にはビックリしました。二度とこのような事件が起きない様願いたいものです。色々な対策が出て来るでしょう。

会員の「親も子も高齢化して来ました」、早く対策を考え実行する事に「親なき後の障害者の生活」「後見人」「遺産相続」「遺言」など等出来る所から実行しましょう。

生活サポート保険の連絡

- (1) 2/初旬 生活サポート総合補償制度の加入更新 があります。加入者へ郵便で「確認はがき」が届きます。
 - ・継続の方(プランAコース、掛金・補償に変更がない)は「はがきを出さない」でください。
 - ・補償増額をプランBコース(掛金23,000円、第三者補償3億円他)は加入プラン変更枠に①変更口をし点をチェックして②二重枠線内に「B」と記入し、③署名捺印をしてはがきを出してください。
 - ・脱退の方は「深谷市手をつなぐ育成会に連絡」下さい。

※近年、加入者の施設移動・加入者変更・引落とし口座変更など忘れる方があります。変更にご一報下さい。
- (2) 2017年度版「生活サポート総合補償制度」申し込みパンフレットを GH など施設に配布します。
- (3) 2016年度の利用状況…加入者 7,687 名(H28-12月加入) 保険請求件数 982 件(前年比+151 件) お支払い保険金額 48,299 千円(前年比+4,643 千円)、詳細は「埼サポ第 8 号」をご覧ください。

「福祉の市」の収益

H28-10-29~30 仙元山ビッグタートル前広場で開催の「福祉の市」は晴天に恵まれ、次の収益を達成できました。売上高 132,150 円、収益 69,138 円(内、野菜販売 51,138 円、煮ぼうとう販売、13,000 円、バザー用品 5,000 円:委託販売)でした。

野菜提供は高橋昭男様、畦塚武和様、梶山實、煮ぼうとうは GH ビッグ様より支援、バザー用品は彩の国いきが大学パソクラブ様の提供、販売支援は福祉パソクラブ「ひまあり」様からでした。

ご支援とご協力ありがとうございました。御礼申し上げます。



今後の予定

- (1) 平成29年1月21日・新年交流会(浦和)。
- (2) 平成29年2月10日(金)・北部ブロック会議(深谷公民館)
- (3) 平成29年2月23日(月)「障害基礎年金」研修会
熊谷文化創造館さくらめいと会議室1(学齢期の保護者)
- (4) グループホームに野菜配布(2月~3月時期未定)
- (5) 深谷市手をつなぐ育成会の平成29年度総会
5月上旬に計画いたします。別途ご案内しますので宜しくお願いいたします。

配布物

1. 深谷市手をつなぐ育成会 通信#50
2. やまびこ 243号
3. 会報「いきいき」12号
4. 会報「埼サポ」第8号(サポート保険加入者)
5. 2017年版「生活サポート総合補償制度」
パソレット…各GH(数部…新規加入者に利用)
育成会通信は3ヶ月前後に発行します。情報がありませんでしたら梶山まで連絡下さい。